

<報道関係各位>

ウォルト・ディズニー・カンパニーが 2021 年 7 月 13 日（現地時間）に下記プレスリリースを発表しましたのでお知らせいたします。本リリースは日本語参考訳となります。

2021 年 7 月 13 日（現地時間）発表：

<https://thewaltdisneycompany.com/congratulations-to-the-walt-disney-companys-2021-emmy-award-nominees/>

プレスリリース（英語原文）

コーポレート・コミュニケーションズ
ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社

ウォルト・ディズニー・カンパニー
2021 年エミー賞で数多くのノミネートを獲得

第 73 回プライムタイム・エミー賞®のノミネートが発表され、ウォルト・ディズニー・カンパニーは、85 部門、38 作品で計 166 のノミネートを獲得しました。主催するテレビジョン・アカデミーはウォルト・ディズニー・カンパニーの総獲得数を 146 と発表していますが、こちらはウォルト・ディズニー・カンパニーが第三者プラットフォーム用に手がけた番組制作や、関連する制作、スタジオ会社が担当した作品も含めた数となります。

ディズニープラスを筆頭に、まずは 2 年連続のノミネートとなるルーカスフィルムの『マンダロリアン』は、ドラマ・シリーズ部門作品賞を含む 24 部門でノミネートされました。ディズニープラス独占配信のマーベル・スタジオシリーズ『ワンダヴィジョン』は、23 部門でノミネートされ、この中にはリミテッド・シリーズ/アンソロジー・シリーズ部門の作品賞、およびリミテッド・シリーズ/アンソロジー・シリーズ/テレビ映画部門の主演女優賞（エリザベス・オルセン）と主演男優賞（ポール・ベタニー）が含まれます。同様に、今年たくさんのファンに親しまれたディズニープラスの『ハミルトン』は、2 つの主演男優賞（リン=マニュエル・ミランダとレスリー・オドム・Jr.）およびバラエティ・スペシャル（録画）部門作品賞を含めた計 12 部門でノミネートを獲得しました。マーベル・スタジオ/ディズニープラスの『ファルコン&ウィンター・ソルジャー』は 5 部門でのノミネートとなり、ドラマ・シリーズ部門ゲスト男優賞の候補としてドン・チードルが選ばれています。

Hulu オリジナル作品『The Handmaid's Tale（原題）』は、ドラマ・シリーズ部門作品賞および主演女優賞（エリザベス・モス）を含む、シリーズ最高の 21 部門でのノミネートとなり、シーズン 4 はこれまでで最も多いノミネート数を獲得しています。さらに『Pen15（原題）』は、初のコメディ・シリーズ部門作品賞の候補となり、『Shrill（原題）』に出演したエイディ・ブライアントは、初めて主演女優賞にノミネートされました。ナショナル ジオグラフィックは、シンシア・エリヴォの演技が絶賛を受けた『ジーニアス：アレサ』、またリアリティー、ドキュメンタリー番組の『シカゴ：変貌する大都市の実態』および『クジラと海洋生物たちの社会』を含む計 13 のノミネートを獲得しました。FX の作品『POSE/ポーズ』は、ドラマ・シリーズ部門作品賞、主演男優賞（ビリー・ポーター）、また MJ・ロドリゲスがトランスジェンダーとして史上初の主演女優賞候補となり、合計 10 部門でノミネートを獲得しました。多くの反響を呼んだブリトニー・スピアーズのドキュメンタリー『The New York Times Presents: Framing Britney Spears（原題）』は、ドキュメンタリー/ノンフィクションスペシャル部門作品賞を含む 2 部門の

候補に挙がっています。

ABCの『black-ish（原題）』は、番組史上最多となる6部門にノミネートされ、この中には、コメディ・シリーズ部門作品賞と主演男優賞（アンソニー・アンダーソン）および主演女優賞（トレシー・エリス・ロス）が含まれます。アンソニー・アンダーソンは、今回が7度目のノミネートとなり、コメディ・シリーズ部門主演男優賞にエミー賞史上最も多くノミネートされたアフリカ系アメリカ人となります。20th テレビジョンが制作した『THIS IS US/ディス・イズ・アス』とABCの『Dancing with the Stars（原題）』は、シリーズ番組として複数部門でノミネートされました。

ウォルト・ディズニー・カンパニーが獲得したすべてのノミネート作品一覧は以下よりご覧ください。（重複するノミネートもあるため、事業者ごとの総計を記載しています）

※ノミネート作品一覧につきましては、[プレスリリース英語原文](#)をご確認ください。

###